1節 指数関数

1 指数法則

m，n が正の整数のとき，数学 I で学んだ次の **指数法則** が成り立つ。

$\boxed{1}$ $\boldsymbol{a^m a^n = a^{m+n}}$　　$\boxed{2}$ $\boldsymbol{(a^m)^n = a^{mn}}$　　$\boxed{3}$ $\boldsymbol{(ab)^n = a^n b^n}$

a^0 と a^{-n}

$a \neq 0$ とする。指数 n が 0 または負の整数であるときにも，上の指数法則が成り立つように，a^n の意味を定めてみよう。

$n=0$ のとき，指数法則 $\boxed{1}$ が成り立つとすると

$$a^m a^0 = a^{m+0} = a^m \qquad \text{ゆえに} \qquad a^0 = 1$$

$m=-n$ のとき，指数法則 $\boxed{1}$ が成り立つとすると

$$a^{-n} a^n = a^{-n+n} = a^0 = 1 \qquad \text{ゆえに} \qquad a^{-n} = \frac{1}{a^n}$$

よって，指数が 0 または負の整数のときの累乗を次のように定める。

a^0，a^{-n} の定義

$a \neq 0$ で，n が正の整数のとき

$$\boldsymbol{a^0 = 1, \qquad a^{-n} = \frac{1}{a^n}}$$

例 1　(1)　$3^0 = 1$

(2)　$2^{-3} = \dfrac{1}{2^3} = \dfrac{1}{8}$

問 1　次の値を求めよ。

(1)　5^{-1}　　(2)　6^0　　(3)　10^{-2}　　(4)　$(-4)^{-3}$

問 2　次の式を a^n の形で表せ。

(1)　$\dfrac{1}{a}$　　(2)　1　　(3)　$\dfrac{1}{a^5}$　　(4)　$\dfrac{1}{a^{17}}$

指数法則

$a^0=1$，$a^{-n}=\dfrac{1}{a^n}$ と定めると，前ページの指数法則は m，n がどのような整数のときにも成り立つ。

例 2 $m=3$，$n=-2$ のとき，前ページの指数法則 **1**，**2**，**3** が成り立つことを確かめてみよう。

1 $a^3a^{-2}=a^3\times\dfrac{1}{a^2}=a=a^{3+(-2)}$

2 $(a^3)^{-2}=\dfrac{1}{(a^3)^2}=\dfrac{1}{a^6}=a^{-6}=a^{3\times(-2)}$

3 $(ab)^{-2}=\dfrac{1}{(ab)^2}=\dfrac{1}{a^2b^2}=\dfrac{1}{a^2}\times\dfrac{1}{b^2}=a^{-2}b^{-2}$

さらに，$a\neq 0$，$b\neq 0$ で，m，n が整数のとき，次のような計算を行うことができる。

$$a^m\div a^n=\frac{a^m}{a^n}=a^m\times\frac{1}{a^n}=a^m\times a^{-n}=a^{m-n}$$

$$\left(\frac{a}{b}\right)^n=(ab^{-1})^n=a^n(b^{-1})^n=a^nb^{-n}=\frac{a^n}{b^n}$$

以上より，次の指数法則が成り立つことがわかる。

指数法則 1

$a\neq 0$，$b\neq 0$ で，m，n が整数のとき

1 $a^ma^n=a^{m+n}$　　**1**′ $a^m\div a^n=a^{m-n}$

2 $(a^m)^n=a^{mn}$

3 $(ab)^n=a^nb^n$　　**3**′ $\left(\dfrac{a}{b}\right)^n=\dfrac{a^n}{b^n}$

例 3

(1) $a^3\times a^{-9}\div a^{-4}=a^{3+(-9)-(-4)}=a^{-2}=\dfrac{1}{a^2}$

(2) $(a^2)^3\times(ab^3)^{-2}=a^6\times a^{-2}\times b^{-6}=a^4b^{-6}=\dfrac{a^4}{b^6}$

問 3 次の計算をせよ。

(1) $a^{-2}a^5$　(2) $x^{-7}\div(x^{-5}\times x^2)$　(3) $(a^3b^{-4})^{-2}$　(4) $\left(\dfrac{x^{-2}}{y^3}\right)^{-5}$

→ p.161 問題1, 2

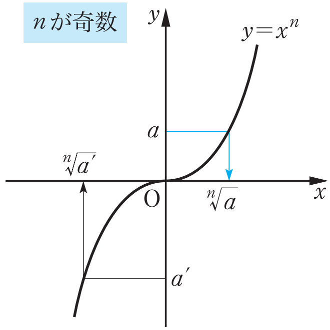
2　累乗根

a を実数とする。正の整数 n に対して，n 乗して a になる数，すなわち
$$x^n = a$$
を満たす数 x を，a の **n 乗根** という。平方根は 2 乗根である。

例 4　(1)　$(-2)^3=-8$ であるから，-2 は -8 の 3 乗根

(2)　$(-2)^4=16$，$2^4=16$ であるから，-2，2 は 16 の 4 乗根

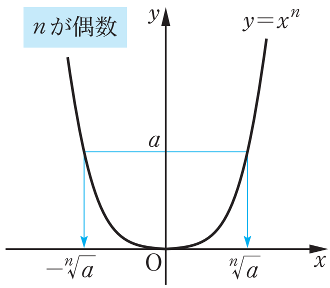
この章では，n 乗根は実数の範囲で考えるものとする。このとき，実数 a の n 乗根について，次のことがいえる。



(i)　n が奇数のとき

a の n 乗根は a の正負に関係なく，ただ 1 つ存在する。それを $\boldsymbol{\sqrt[n]{a}}$ と表す。$\sqrt[n]{a}$ と a の正負は同じである。

例 5　$(-2)^5=-32$ であるから
$$\sqrt[5]{-32}=-2$$



(ii)　n が偶数のとき

$a>0$ のとき，a の n 乗根は正と負の 2 つが存在する。そのうち正の方を $\boldsymbol{\sqrt[n]{a}}$，負の方を $\boldsymbol{-\sqrt[n]{a}}$ と表す。

$a<0$ のとき，a の n 乗根は存在しない。

例 6　$3^4=81$，$(-3)^4=81$ であるから
$$\sqrt[4]{81}=3,\quad -\sqrt[4]{81}=-3$$

注意　$\sqrt[2]{a}$ をこれまで通り $\sqrt{a}$ と書く。また，n が奇数，偶数のいずれであっても $\boldsymbol{\sqrt[n]{0}=0}$ である。

問 4　次の値を求めよ。

(1)　$\sqrt[3]{125}$　　(2)　$\sqrt[3]{-125}$　　(3)　$\sqrt[4]{256}$　　(4)　$\sqrt[5]{-243}$

累乗根の性質

2 乗根，3 乗根，4 乗根，・・・をまとめて **累乗根** という。

$a>0$ で，n が正の整数のとき，$\sqrt[n]{a}$ は a のただ 1 つの正の n 乗根である。すなわち

$$a>0 \text{ のとき}\qquad (\sqrt[n]{a})^n=a,\qquad \sqrt[n]{a}>0$$

さらに，累乗根について次の性質が成り立つ。

累乗根の性質

$a>0$，$b>0$ で，m，n，p が正の整数のとき

$\boxed{1}$ $\sqrt[n]{a}\sqrt[n]{b}=\sqrt[n]{ab}$　　$\boxed{2}$ $\dfrac{\sqrt[n]{a}}{\sqrt[n]{b}}=\sqrt[n]{\dfrac{a}{b}}$

$\boxed{3}$ $(\sqrt[n]{a})^m=\sqrt[n]{a^m}$　　$\boxed{4}$ $\sqrt[m]{\sqrt[n]{a}}=\sqrt[mn]{a}$

$\boxed{5}$ $\sqrt[np]{a^{mp}}=\sqrt[n]{a^m}$

証明　$\boxed{1}$ 左辺を n 乗すると　$(\sqrt[n]{a}\sqrt[n]{b})^n=(\sqrt[n]{a})^n(\sqrt[n]{b})^n=ab$

ここで，$\sqrt[n]{a}>0$，$\sqrt[n]{b}>0$ であるから　$\sqrt[n]{a}\sqrt[n]{b}>0$

よって，$\sqrt[n]{a}\sqrt[n]{b}$ は ab の正の n 乗根である。

すなわち　$\sqrt[n]{a}\sqrt[n]{b}=\sqrt[n]{ab}$

問 5　上の証明にならって，$\boxed{3}$，$\boxed{4}$ を証明せよ。

例 7

(1) $\sqrt[3]{4}\times\sqrt[3]{16}=\sqrt[3]{4\times16}=\sqrt[3]{4^3}=4$

(2) $\dfrac{\sqrt[6]{10}}{\sqrt[6]{2}}=\sqrt[6]{\dfrac{10}{2}}=\sqrt[6]{5}$

(3) $\sqrt[3]{40}=\sqrt[3]{8\times5}=\sqrt[3]{8}\times\sqrt[3]{5}=2\sqrt[3]{5}$

(4) $\sqrt{\sqrt[3]{49}}=\sqrt[6]{7^2}=\sqrt[3]{7}$

問 6　次の計算をせよ。

(1) $\sqrt[4]{400}\times\sqrt[4]{25}$　　(2) $\sqrt[4]{400}\div\sqrt[4]{25}$

(3) $\sqrt[3]{\sqrt{216}}$　　(4) $(\sqrt[3]{4})^5\div\sqrt[3]{64}$

指数関数・対数関数

3 指数の拡張

$a>0$ のとき，有理数 r に対して累乗 a^r を定義しよう。

たとえば，指数法則 $\boxed{2}$ の $(a^m)^n=a^{mn}$ が，$m=\dfrac{3}{4}$，$n=4$ のときにも成り立つとすると

$$\left(a^{\frac{3}{4}}\right)^4=a^{\frac{3}{4}\times4}=a^3$$

よって，$a^{\frac{3}{4}}$ は a^3 の正の4乗根であり，$a^{\frac{3}{4}}=\sqrt[4]{a^3}$ となる。

このような考え方にしたがって，一般に次のように定義する。

有理数を指数とする累乗

$a>0$ で，m，n が正の整数のとき

$$\boldsymbol{a^{\frac{m}{n}}=\sqrt[n]{a^m}}, \qquad \boldsymbol{a^{-\frac{m}{n}}=\frac{1}{\sqrt[n]{a^m}}}$$

上のことから，とくに $a^{\frac{1}{2}}=\sqrt{a}$，$a^{\frac{1}{n}}=\sqrt[n]{a}$ である。

例 8 (1) $8^{\frac{2}{3}}=\sqrt[3]{8^2}=\sqrt[3]{64}=\sqrt[3]{4^3}=4$

(2) $16^{-\frac{3}{4}}=\dfrac{1}{\sqrt[4]{16^3}}=\dfrac{1}{\sqrt[4]{(2^4)^3}}=\dfrac{1}{\sqrt[4]{(2^3)^4}}=\dfrac{1}{2^3}=\dfrac{1}{8}$

問 7 次の値を求めよ。

(1) $16^{\frac{1}{4}}$　(2) $27^{\frac{4}{3}}$　(3) $36^{-\frac{1}{2}}$　(4) $125^{-\frac{2}{3}}$

問 8 次の値を $a^{\frac{m}{n}}$ の形で表せ。

(1) $\sqrt[5]{a}$　(2) $\sqrt[3]{a^5}$　(3) $\sqrt{a^{-3}}$　(4) $\dfrac{1}{\sqrt[3]{a^7}}$

有理数を指数とする累乗を上のように定めると

$$a^{\frac{1}{3}}a^{\frac{2}{3}}=\sqrt[3]{a}\times\sqrt[3]{a^2}=\sqrt[3]{a\times a^2}=\sqrt[3]{a^{1+2}}=a^{\frac{1+2}{3}}=a^{\frac{1}{3}+\frac{2}{3}}$$

$$\left(a^{\frac{1}{3}}\right)^{\frac{2}{3}}=(\sqrt[3]{a})^{\frac{2}{3}}=\sqrt[3]{(\sqrt[3]{a})^2}=\sqrt[3]{\sqrt[3]{a^2}}=\sqrt[9]{a^2}=a^{\frac{2}{9}}=a^{\frac{1}{3}\times\frac{2}{3}}$$

$$(ab)^{\frac{2}{3}}=\sqrt[3]{(ab)^2}=\sqrt[3]{a^2b^2}=\sqrt[3]{a^2}\times\sqrt[3]{b^2}=a^{\frac{2}{3}}b^{\frac{2}{3}}$$

となり，指数法則 $\boxed{1}$，$\boxed{2}$，$\boxed{3}$ は，$m=\dfrac{1}{3}$，$n=\dfrac{2}{3}$ のときも成り立つことがわかる。

一般に，有理数を指数とする累乗についても，指数法則が成り立つ。

指数法則 2

$a>0$，$b>0$ で，p，q が有理数のとき

1 $a^pa^q=a^{p+q}$　　1′ $a^p\div a^q=a^{p-q}$

2 $(a^p)^q=a^{pq}$

3 $(ab)^p=a^pb^p$　　3′ $\left(\dfrac{a}{b}\right)^p=\dfrac{a^p}{b^p}$

指数法則を利用して，いろいろな計算を行ってみよう。

例 9 (1) $24^{\frac{1}{3}}\times 3^{\frac{2}{3}}=(2^3\times 3)^{\frac{1}{3}}\times 3^{\frac{2}{3}}=2^{3\times\frac{1}{3}}\times 3^{\frac{1}{3}+\frac{2}{3}}=2\times 3=6$

(2) $\sqrt[3]{a}\times\sqrt[4]{a^3}\div\sqrt[12]{a}=a^{\frac{1}{3}}\times a^{\frac{3}{4}}\div a^{\frac{1}{12}}$

$=a^{\frac{1}{3}+\frac{3}{4}-\frac{1}{12}}=a^1$

$=a$

問 9 次の計算をせよ。

(1) $7^{\frac{1}{2}}\div 7^{\frac{1}{6}}\times 7^{\frac{2}{3}}$　(2) $\left(16^{\frac{1}{6}}\right)^{-\frac{3}{2}}$　(3) $\left(\dfrac{5}{3}\right)^{\frac{5}{2}}\times 27^{\frac{1}{2}}\div 5^{\frac{3}{2}}$

→ p.161 問題3

問10 次の式を簡単にせよ。

(1) $\sqrt[4]{a}\times\sqrt[8]{a^3}\div\sqrt{a}$　(2) $\sqrt[3]{ab^2}\div\sqrt[6]{a^5b}\times\sqrt{a}$

→ p.161 問題4

指数 p が無理数のときにも，正の数 a に対して a^p が定義される。

たとえば，$\sqrt{2}=1.41421\cdots$ に対して，有理数を指数とする 3 の累乗の列

$$3^1,\quad 3^{1.4},\quad 3^{1.41},\quad 3^{1.414},\quad 3^{1.4142},\quad 3^{1.41421},\quad \cdots$$

を考えると，その項は右のようになり，しだいに一定の値に近づいていくから，その値を $3^{\sqrt{2}}$ と定める。

$3^1=3$
$3^{1.4}=4.65553672\cdots$
$3^{1.41}=4.70696500\cdots$
$3^{1.414}=4.72769503\cdots$
$3^{1.4142}=4.72873393\cdots$
$3^{1.41421}=4.72878588\cdots$
$\cdots\cdots\cdots$

累乗の指数を，このように実数にまで拡張しても，上の指数法則はそのまま成り立つ。

4　指数関数とそのグラフ

$a>0$, $a \neq 1$ のとき

$$y=a^x$$

で表される関数を，a を 底（てい） とする **指数関数** という。

指数関数のグラフ

2を底とする指数関数 $y=2^x$ のグラフについて考えてみよう。

たとえば，x が $\frac{1}{2}$，$\frac{3}{2}$，$-\frac{1}{2}$ のときの 2^x の値は，次のようになる。

$$2^{\frac{1}{2}}=\sqrt{2} \fallingdotseq 1.41,\qquad 2^{\frac{3}{2}}=2^{1+\frac{1}{2}}=2\times 2^{\frac{1}{2}}=2\sqrt{2} \fallingdotseq 2.83$$

$$2^{-\frac{1}{2}}=\frac{1}{2^{\frac{1}{2}}}=\frac{1}{\sqrt{2}}=\frac{\sqrt{2}}{2} \fallingdotseq 0.71$$

いろいろな x の値に対応する 2^x の値は次の表のようになる。

x	$\cdots$	-2	$-\frac{3}{2}$	-1	$-\frac{1}{2}$	0	$\frac{1}{2}$	1	$\frac{3}{2}$	2	$\cdots$
$y=2^x$	$\cdots$	0.25	0.35	0.5	0.71	1	1.41	2	2.83	4	$\cdots$

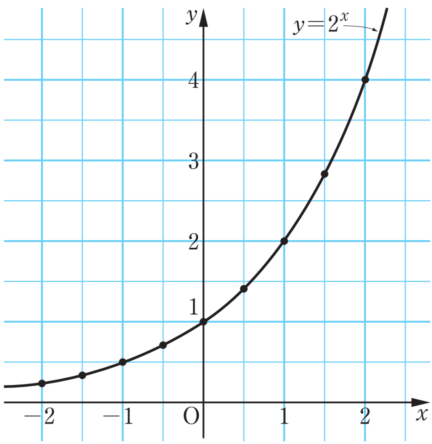
問11　x の値が $-\frac{5}{2}$，$\frac{5}{2}$ のときの 2^x の値を求めよ。

上のように，x の値に対する y の値を求め，x，y の値の組 $(x,\ y)$ を座標とする点を座標平面上にとっていくと，右の図のような曲線が得られる。

これが指数関数

$$y=2^x$$

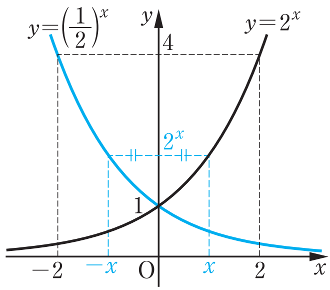
のグラフである。



問12　$y=3^x$ のグラフをかけ。

指数関数 $y=2^x$ のグラフと $y=\left(\dfrac{1}{2}\right)^x$ のグラフを比べてみよう。

x	$\cdots$	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	$\cdots$
$y=2^x$	$\cdots$	$\dfrac{1}{16}$	$\dfrac{1}{8}$	$\dfrac{1}{4}$	$\dfrac{1}{2}$	1	2	4	8	16	$\cdots$
$y=\left(\dfrac{1}{2}\right)^x$	$\cdots$	16	8	4	2	1	$\dfrac{1}{2}$	$\dfrac{1}{4}$	$\dfrac{1}{8}$	$\dfrac{1}{16}$	$\cdots$



$$y=2^x \text{ と } y=\left(\frac{1}{2}\right)^x=2^{-x}$$

とでは，x と $-x$ が入れかわっている。

したがって，$y=2^x$ のグラフと $y=\left(\dfrac{1}{2}\right)^x$ のグラフは，y 軸に関して対称である。

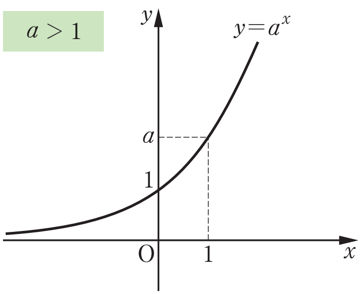
一般に，関数 $y=a^x$ のグラフと関数 $y=\left(\dfrac{1}{a}\right)^x$ のグラフは，y 軸に関して対称である。

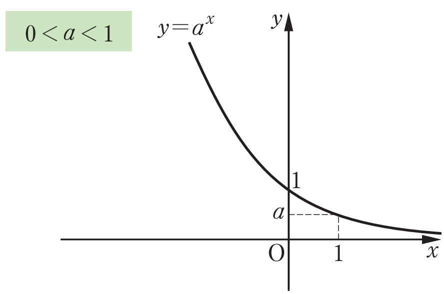
指数関数 $y=a^x$ のグラフは

$a>1$ のときは，$y=2^x$ のグラフと同様に右上がりの曲線

$0<a<1$ のときは，$y=\left(\dfrac{1}{2}\right)^x$ のグラフと同様に右下がりの曲線

となる。





問13　$y=3^x$ のグラフをもとにして，$y=\left(\dfrac{1}{3}\right)^x$ のグラフをかけ。

→ p.161 問題6

指数関数の性質

指数関数 $y=a^x$ の性質をまとめると，次のようになる。

$\boxed{1}$ 定義域は **実数全体**，値域は **正の実数全体** である。

$\boxed{2}$ グラフは点 $(0,\ 1)$ および点 $(1,\ a)$ を通り，x 軸が漸近線になる。

$\boxed{3}$ **$a>1$ のとき**，x の値が増加すると y の値も増加する。

すなわち　$\boldsymbol{p<q \iff a^p<a^q}$

$0<a<1$ のとき，x の値が増加すると y の値は減少する。

すなわち　$\boldsymbol{p<q \iff a^p>a^q}$

$a>1$ のときの $y=a^x$ のように，x の値が増加すると y の値も増加する関数を **増加関数** といい，$0<a<1$ のときの $y=a^x$ のように，x の値が増加すると y の値が減少する関数を **減少関数** という。

例題 1　　大小比較

3つの数 $2\sqrt{2}$，$\sqrt[3]{32}$，$\sqrt[4]{32}$ の大小を比較せよ。

解　3つの数を 2^p の形に表すと

$$2\sqrt{2}=\sqrt{2^3}=2^{\frac{3}{2}}$$

$$\sqrt[3]{32}=\sqrt[3]{2^5}=2^{\frac{5}{3}}$$

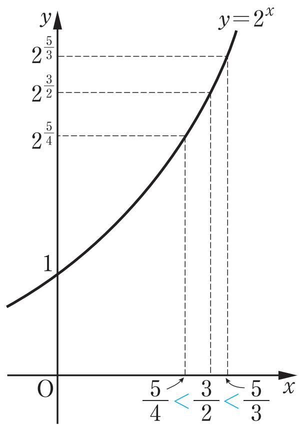
$$\sqrt[4]{32}=\sqrt[4]{2^5}=2^{\frac{5}{4}}$$

ここで，$y=2^x$ の底2は1より

大きく，$\dfrac{5}{4}<\dfrac{3}{2}<\dfrac{5}{3}$ であるから

$$2^{\frac{5}{4}}<2^{\frac{3}{2}}<2^{\frac{5}{3}}$$

すなわち　$\sqrt[4]{32}<2\sqrt{2}<\sqrt[3]{32}$



問14　次の3つの数の大小を比較せよ。

(1)　$\sqrt[3]{9}$，$\sqrt[5]{81}$，$\sqrt[7]{243}$　　(2)　$\sqrt{\dfrac{1}{2}}$，$\sqrt[4]{\dfrac{1}{8}}$，$\sqrt[3]{\dfrac{1}{4}}$

→ p.161 問題7

指数関数を含む方程式・不等式

$a>0$, $a \neq 1$ のとき，次のことが成り立つ。

$$a^p = a^q \iff p = q$$

このことを用いて，指数関数を含む方程式を解いてみよう。

例題 2　指数関数を含む方程式［1］

方程式 $4^{2x} = 2^{x-6}$ を解け。

解　$4^{2x} = (2^2)^{2x} = 2^{4x}$ であるから

$$2^{4x} = 2^{x-6}$$

◀両辺の底をそろえる

よって　$4x = x-6$

ゆえに　$x = -2$

問15　次の方程式を解け。

(1)　$25^{1-x} = 5^x$　　(2)　$\dfrac{1}{49^{2x}} = 7^{6-x}$

応用例題 3　指数関数を含む方程式［2］

方程式 $9^x - 3 = 2 \cdot 3^x$ を解け。

解　$9^x = (3^2)^x = 3^{2x} = (3^x)^2$ であるから　$(3^x)^2 - 3 = 2 \cdot 3^x$

ここで，$3^x = t$ とおくと，$t>0$ であって

◀指数関数 $t=3^x$ の値域は正の実数全体

$$t^2 - 3 = 2t$$

$$t^2 - 2t - 3 = 0$$

$$(t+1)(t-3) = 0$$

$t>0$ より　$t = 3$

すなわち　$3^x = 3$

ゆえに　$x = 1$

問16　次の方程式を解け。

(1)　$\left(\dfrac{1}{9}\right)^x + 2 \cdot \left(\dfrac{1}{3}\right)^x - 3 = 0$　　(2)　$2 \cdot 4^x + 4 = 9 \cdot 2^x$

指数関数の性質を用いて，指数関数を含む不等式を解いてみよう。

応用 例題 4　指数関数を含む不等式

次の不等式を解け。

(1)　$\left(\frac{1}{5}\right)^x \leqq \left(\frac{1}{25}\right)^{x-1}$　　(2)　$4^{x+1}-5\cdot 2^x+1>0$

解　(1)　$\frac{1}{25}=\left(\frac{1}{5}\right)^2$ であるから，与えられた不等式は

$$\left(\frac{1}{5}\right)^x \leqq \left(\frac{1}{5}\right)^{2(x-1)}$$

底 $\frac{1}{5}$ は 0 より大きく 1 より小さいから

◀ $y=\left(\frac{1}{5}\right)^x$ は減少関数

$$x \geqq 2(x-1)$$

ゆえに　$x \leqq 2$

(2)　$4^{x+1}=4\cdot 4^x=4\cdot(2^2)^x=4\cdot 2^{2x}=4\cdot(2^x)^2$

であるから，与えられた不等式は

$$4\cdot(2^x)^2-5\cdot 2^x+1>0$$

ここで，$2^x=t$ とおくと，$t>0$ であって

$$4t^2-5t+1>0$$

$$(4t-1)(t-1)>0$$

$$t<\frac{1}{4},\quad 1<t$$

$t>0$ であるから　$0<t<\frac{1}{4},\quad 1<t$

すなわち　$0<2^x<2^{-2},\quad 2^0<2^x$

底 2 は 1 より大きいから

◀ $t=2^x$ は増加関数

$$x<-2,\quad 0<x$$

問17　次の不等式を解け。

(1)　$(\sqrt{7})^x<49^{3-2x}$　　(2)　$9^x-4\cdot 3^x+3>0$

→ p.161 問題9

問題

1 次の計算をせよ。

(1) $\left(\dfrac{2}{3}\right)^4 \div 2^{-3} \times 3^5$　　(2) $\dfrac{10^7 \times 10^{-3}}{10^{-2} \div 10^{-4}}$

→ p.174 練習問題2

2 次の式を簡単にせよ。

(1) $(a^3)^{-2} \div a^{-8}$　　(2) $x^8 \div (x^{-2})^{-3} \times \left(\dfrac{1}{x}\right)^5$

3 次の計算をせよ。

(1) $(-\sqrt[4]{49})^2$　　(2) $\sqrt[5]{64} \div \sqrt[10]{4}$

(3) $\left\{\left(\dfrac{9}{16}\right)^{-\frac{2}{3}}\right\}^{\frac{3}{4}}$　　(4) $(2 \times 3^2)^{\frac{2}{3}} \div 2^{-\frac{4}{3}} \div \sqrt[3]{3}$

4 次の式を簡単にせよ。

(1) $\dfrac{\sqrt[4]{a^3}\sqrt[3]{a^2}}{\sqrt[12]{a^{11}}}$　　(2) $\left(a^{\frac{1}{2}}+b^{\frac{1}{2}}\right)\left(a^{\frac{1}{2}}-b^{\frac{1}{2}}\right)$

(3) $\left(a^{\frac{1}{3}}-b^{\frac{1}{3}}\right)\left(a^{\frac{2}{3}}+a^{\frac{1}{3}}b^{\frac{1}{3}}+b^{\frac{2}{3}}\right)$

5 $(\sqrt{2})^6$，$(\sqrt[3]{3})^6$ の値を計算することにより，2つの数 $\sqrt{2}$，$\sqrt[3]{3}$ の大小を比較せよ。

6 $y=2^x$ のグラフをもとにして，$y=2^{x-1}$ のグラフをかけ。

7 次の各組の数を小さい方から順に並べよ。

(1) $\sqrt[4]{27}$，$9^{\frac{1}{3}}$，$\sqrt[6]{3^5}$　　(2) $\sqrt{2}$，$\sqrt[3]{2}$，$\sqrt[5]{4}$，$\sqrt[8]{8}$，$\sqrt[9]{16}$

→ p.175 練習問題11

8 次の方程式を解け。

(1) $4^x = 2^x \cdot 8^{x+1}$　　(2) $3^{2x+1}+2\cdot 3^x-1=0$

9 次の不等式を解け。

(1) $0.125 < 0.5^x < 1$　　(2) $\left(\dfrac{1}{4}\right)^x-\left(\dfrac{1}{2}\right)^x \leqq 2$

(3) $4^x+2^{x+2}-32 \geqq 0$